

令和8年度 当初予算要求額事項別一覧

(一般会計)

(単位:千円)

分類	事項名	産業労働部関係職員費	
義務	前年度予算額	本年度要求額	
	(1,682,733)	(1,828,275)	
	1,774,938	1,940,859	
説明	・産業労働部職員にかかる給与費		
	労働関係職員費		146,879
	職業能力開発校職員費		340,417
	商業総務職員費		292,956
	工鉱業総務職員費		439,651
	工業技術センター職員費		465,956
	観光関係職員費		255,000
人件費計	前年度予算額	本年度要求額	
	(1,682,733)	(1,828,275)	
	1,774,938	1,940,859	

(単位:千円)

分 類	事 項 名	国庫支出金返納金	
義 務	前年度予算額	本年度要求額	
	(10,000)	(10,000)	
	10,000	10,000	
説 明	・事業費の確定による精算返納金 10,000		
その他計	前年度予算額	本年度要求額	
	(10,000)	(10,000)	
	10,000	10,000	
義務的経費計	前年度予算額	本年度要求額	
	(1,692,733)	(1,838,275)	
	1,784,938	1,950,859	

(単位:千円)

分 類	事 項 名	商工施策推進費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(219,099)	(216,888)	
	237,010	217,151	
説 明	<p>・商工行政推進のための運営及び公の施設の管理等に要する経費</p>		
	①商工行政推進費		44,060
	商工行政推進のために要する通信費等の事務費		
	②中小企業振興審議会運営費		217
	中小企業振興に関する総合的施策の樹立についての意見の具申等に関する事務に要する経費		
	③県有施設維持管理費		25,377
	産業労働部関係の施設・設備等の修繕に要する経費		
	④ジェトロ岡山事務所負担金		16,055
	ジェトロ岡山事務所の運営に要する経費		
	⑤岡山リサーチパークインキュベーションセンター管理運営費		70,564
	指定管理等に係る管理運営費		
	⑥岡山セラミックスセンター管理運営費		21,373
	指定管理等に係る管理運営費		
	⑦テクノサポート管理運営費		38,363
	技術情報ライブラリー等管理運営費		
	⑧勤労者福祉施設管理運営費		1,142
	勤労者福祉施設の管理運営に要する経費		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	企業立地推進費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(3,210)	(3,155)	
	3,210	3,155	
説 明	<p>・企業誘致の促進のための調査・調整等に要する経費</p> <p>①企業立地対策促進費 2,491</p> <p>企業立地資格認定審査委員会に要する経費等</p> <p>②地域経済牽引事業促進協議会運営費 664</p> <p>地域未来投資促進法に基づく岡山県基本計画の変更に要する経費等</p>		
分 類	事 項 名	観光事業指導運営費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(2,284)	(2,284)	
	2,416	2,416	
説 明	<p>・観光行政の推進に要する経費</p> <p>①観光振興指導 510</p> <p>鏡野町へのキャンプ場跡地の管理等に要する経費</p> <p>②観光団体助成 1,774</p> <p>日本観光振興協会等への助成に要する経費</p> <p>③旅行業法事業 132</p> <p>旅行業に関する研修及び会議への参加に要する経費</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	中小企業振興支援費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(19,770)	(19,770)	
	19,927	19,927	
説 明	<p>・商工会・商工会議所等の指導等及び大規模小売店舗の届出の審査、指導等に要する経費</p> <p>①特別会計貸付金事業推進費 16,907</p> <p>特別会計で行っている貸付金業務の債権管理等に要する経費</p> <p>②大規模小売店舗立地法施行事業費 1,215</p> <p>大規模小売店舗立地審査会に要する経費</p> <p>③貸金業対策費等 1,805</p> <p>貸金業法に基づく貸金業者の登録、報告徴収及び立ち入り検査に要する経費等</p>		
分 類	事 項 名	計量法施行費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(32,355)	(33,848)	
	38,749	40,548	
説 明	<p>・計量管理センターの管理運営及び検定検査、登録、指導等に要する経費</p> <p>①事務所運営費 2,831</p> <p>光熱水費及び施設管理委託等に要する経費</p> <p>②検定検査及び業務費 37,675</p> <p>検定検査業務委託等に要する経費</p> <p>③計量適正化指導費 42</p> <p>計量思想の普及を図るために要する経費</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	労政運営費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(1,710)	(1,720)	
	1,820	1,830	
説 明	・労働行政の推進に要する経費		
	①労政運営費	286	
	労働問題懇談会開催に要する経費等		
	②技能検定指導監督費	905	
	職業能力開発促進大会の開催事務費及び技能検定試験に要する経費		
	③職業能力開発審議会費	529	
	職業能力開発計画等を調査審議するための審議会に要する経費		
	④指導員試験免許費	110	
	職業訓練を担当する指導員になるための試験に要する経費		
分 類	事 項 名	職業能力開発校運営費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(74,660)	(78,711)	
	85,690	92,536	
説 明	・高等技術専門校の管理運営に要する経費		
	①職業能力開発校管理運営費	46,920	
	光熱水費及び施設管理委託等に要する経費		
	②寄宿舍管理運営費	23,009	
	寄宿舍の管理運営に要する経費		
	③技能訓練普及促進事業	368	
	職業能力開発校のPRに要する経費		
	④一般施設等整備事業	22,239	
	訓練用機械の購入等に要する経費		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	工業技術センター運営費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(294,609)	(303,678)	
	324,119	333,188	
説 明	・工業技術センターの管理運営に要する経費		
	①一般管理費	229,797	
	光熱水費及び施設管理委託等に要する経費		
	②機器保守管理費	96,177	
	機器の保守委託及び機器リース料等に要する経費		
	③技術相談普及費	1,103	
	技術指導及び技術調査に要する経費		
	④受託研究等処理費	2,100	
	企業から委託を受けた研究を実施するための経費		
	⑤分析試験等処理費	4,011	
	企業から依頼を受けた、成分や性能等に関する試験分析に要する経費		
分 類	事 項 名	大阪事務所運営費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(26,781)	(32,335)	
	27,968	33,522	
説 明	・大阪事務所の運営及び活動に要する経費		
	①大阪事務所運営費	33,522	
運営費計	前年度予算額	本年度要求額	
	(674,478)	(692,389)	
	740,909	744,273	

(単位:千円)

分 類	事 項 名	科学技術振興事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(929)	(929)	
	929	929	
説 明	①「集まれ！科学好き」開催事業費 929 科学系サークル活動を行う中高生に研究発表の場を提供する研究発表コンテスト、企業講演を開催する。		
分 類	事 項 名	企業誘致等対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(3,392,246)	(2,912,696)	
	3,626,612	3,146,700	
説 明	①企業立地促進補助金交付事業 2,807,496 本県産業の振興と地域の活性化を図るため、立地企業に対し補助する。 ・新企業立地促進補助金 458,558 ・新物流施設誘致促進補助金 119,150 ・拠点工場化等投資促進補助金 0 ・再投資サポート事業補助金 208,960 ・大型投資・拠点化促進補助金 2,020,650 ・本社機能移転促進補助金 0 ・県事務費 178 ・支店等新規開設促進補助金 0		

説 明	②先端企業等立地促進対策事業等	61,451
	〔東京事務所、大阪事務所における企業誘致活動等を実施する。〕	
	うち【重点事業】	
	〔・晴れの国おかやま立地環境PR事業	11,601
	【重点事業】	
	③市町村営団地開発支援事業	277,753
	企業ニーズを反映した市町村の産業用地開発等の取組支援を行う。	
	・産業用地開発支援事業	169,000
	・産業用地開発調査支援事業	4,000
	・産業用地開発促進事業	101,115
	・企業誘致実践力強化	3,638

(単位:千円)

分 類	事 項 名	技術振興事業費	
		前年度予算額	本年度要求額
一 般	(248,525)	(213,943)	
	635,345	680,733	
説 明	①研究開発促進事業費 70,050		
	新技術・新製品開発のきっかけづくりから、研究開発の推進までの総合的な支援を行う。		
	・研究開発支援事業	13,050	
	・きらめき岡山創成ファンド支援事業	57,000	
	②基盤技術研究推進費 346,691		
	ものづくりを支える基盤技術の研究開発を推進する。		
	・研究開発の推進	124,637	
	・機器の整備	222,054	
	③おかやまモノづくりネットワーク推進事業費 20,198		
	県内ものづくり企業の研究開発等を事業化につなげるための技術支援などを行う。		
	④おかやまキーテクノロジー成長促進事業 89,946		
	今後成長が期待される半導体や水素などのキーテクノロジー分野に重点を置き、専属コーディネーターによる伴走支援を核とした包括的な支援を通じて、企業の技術・製品開発やオープンイノベーションを促進し、持続可能な成長基盤の構築を図る。		
	【重点事業】		
	・中核的産業 共創ハブ事業	30,542	
	・キーテクノロジー分野参入促進事業	2,144	
	⑤おかやまキーテクノロジー産業成長推進事業(半導体・水素分野)	9,786	
	・キーテクノロジー成長研究開発プロジェクト創成事業	40,403	
	・製造業GX・競争力強化支援事業	7,071	
	⑤EVシフトに対応した産業・地域づくり推進事業 145,474		
	本県の基幹産業である自動車産業を支える県内企業が、EVシフト等の課題に対応できるよう、次世代技術の研究開発、専門家の伴走支援による生産性向上、展示会出展支援を通じた販路拡大など包括的に支援することで、県内自動車産業の持続的な振興を図る。		
	【重点事業】		
	・新技術・新製品等開発支援事業	92,266	
	⑥生産性向上支援パッケージ	13,456	
	・提案力向上支援事業	17,752	
	・きらめき岡山創成ファンド支援事業(EVシフト対応分)	22,000	
	【重点事業】		
	⑦おかやま先端ものづくり事業化加速事業 8,374		
	県内ものづくり企業の魅力や保有する先端技術・製品を県内外に向けて発信し、広範囲な市場展開や事業化を促進する。		

(単位:千円)

分 類	事 項 名		貿易等経済国際化対策費	
	前年度予算額	本年度要求額		
一 般	(19,085)	(17,149)		
	19,085	17,149		
説 明	①経済国際化連携支援事業		871	
	貿易・投資環境、市場動向等に関するセミナーや個別相談会を開催する。			
	②岡山県国際経済交流協会支援事業		3,751	
	・岡山県国際経済交流協会支援事業		400	
	・国際ビジネスサポート体制強化事業		3,351	
	③海外派遣人材等育成事業		347	
	海外派遣人材育成講座を開催する。			
	④海外経済ミッション派遣・受入事業		4,218	
	海外経済ミッションの派遣、受入等を実施し、県内企業の海外事業展開を支援する。			
	⑤戦略的国際リンケージ強化事業		7,962	
	上海事務所、ビジネスサポートデスクの設置・運営に要する経費			

(単位:千円)

分 類	事 項 名	販路開拓支援事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(33,391) 64,766	(36,407) 71,736	
説 明	<p>①岡山フードバレー推進事業 17,706 岡山フードバレーセンターを運営し、食品産業のサプライチェーンを構築する。</p> <p>②首都圏等販路開拓・販売力強化総合支援事業 14,622 首都圏に広くネットワークを持つ商社等を活用した商談機会の提供や、大規模見本市への出展等を支援する。</p> <p>③飛び出せ！海外へ。販路拡大事業 27,171 県内企業の海外販路拡大を支援するため、海外市場に関する情報提供や関係機関と連携した相談対応、商談会の開催、見本市への出展支援等を実施する。</p> <p>【重点事業】</p> <p>④雄町米から広がる おかやま酒物語プロジェクト事業 12,237 雄町米ブランドを生かした岡山の酒の魅力発信や各酒蔵の輸出戦略に応じた営業活動支援に取り組む。</p>		
分 類	事 項 名	岡山デニム世界進出支援事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(14,180) 18,680	(28,294) 28,294	
説 明	<p>①岡山デニム世界進出支援事業 7,500 海外展示会出展補助 1/2補助(上限500千円)</p> <p>②岡山デニム魅力発信強化事業 16,000 ファッション専門校エスモードと連携して、岡山デニムの魅力を継続して発信するとともに、海外バイヤーを招聘し、生産現場の視察や商談会の開催により、岡山デニムの認知度向上と産地のブランディングを図る。</p> <p>③繊維産業活性化推進事業 4,794 新技術や新製品の開発、人材育成、産地ブランド化等を総合的に推進し、新分野への進出や販路開拓を促進する。</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	産学官連携推進事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(100,930)	(106,065)	
	165,034	172,055	
説 明	<p>①水島コンビナート競争力強化事業 22,270 水島コンビナートにおけるカーボンニュートラルの取組を推進するため、協議会の運営等を行う。</p> <p>②産学官連携推進会議運営事業 257 岡山・産学官連携推進会議の運営に要する経費</p> <p>③知的財産権活用等推進事業 550 外国出願補助事業者への補助</p> <p>④知財活用人材育成事業 3,606 知財戦略、侵害対策等の専門研修等を実施する。</p> <p>【重点事業】</p> <p>⑤生成AI等を活用した中堅企業への成長支援事業 33,541 潜在的な成長力のある企業を選定し、生成AI等も活用しながらマーケティング力の強化を図り、専門家チームにより新製品開発、生成AI活用促進、ブランディング、新規事業進出等を支援することで企業の稼ぐ力を強化する。</p> <p>⑥産学イノベーション創出支援事業 111,831 企業、大学と県が組織的に連携して産業振興に取り組む拠点を設け、企業と大学とのマッチング推進、先端デジタル技術を軸とした産学イノベーションの創出に向けたプロジェクトの推進及び大学での企業人材の育成等を行う。</p>		
分 類	事 項 名	グリーンバイオ・プロジェクト推進事業費	
	前年度予算額	本年度要求額	
一 般	(0)	(0)	
	8,929	8,361	
説 明	<p>①おかやまバイオマスネットワーク運営事業 8,361 県内外のバイオマス関係者との広域的なネットワークを運営し、CNFを利用した製品の実用化を重点的に推進する。</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名		ベンチャー創出育成推進事業費	
	前年度予算額	本年度要求額		
一 般	(27,496)	(28,889)		
	32,573	50,989		
説 明	①ベンチャー発掘育成事業		5,571	
	ベンチャー企業等に対する資金調達支援や県内インキュベーション施設間の連携促進等を行う。			
	②中小企業の第4次産業革命対応支援事業		33,142	
	県内中小企業の第4次産業革命への対応として、IoT等の導入、活用を推進するため、「キーパーソンの育成」、「経営者のIoT等の理解促進」、「企業のIoT等導入等の支援」の3つの方針により事業を実施し、IoT等の導入、活用の動きの拡大・活性化を図る。			
	・地域DX推進ラボ事業		473	
	・IT/IoT支援サポーター活用事業		6,772	
	・レトロフィットIoT事業		10,331	
	うち【重点事業】			
	⑨	・生成AIアドバンスト事業	15,566	
	【重点事業】			
説 明	③スタートアップ・ベンチャー成長支援事業		12,276	
	スタートアップ・ベンチャーの認知度向上や支援の機運醸成を図るため、OTEX併催型のイベントを開催するとともに、先輩起業家等による伴走支援やピッチイベントの開催等による資金獲得とビジネスマッチングの機会提供により、スタートアップ・ベンチャーの成長を支援する。			
	・アクセラレーションプログラム事業		9,700	
	⑨	・スタートアップ認知向上・支援の機運醸成イベント事業	2,576	

(単位:千円)

分 類	事 項 名	中小企業経営革新等支援事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(235,323) 298,364	(210,699) 297,604	
説 明	【重点事業】		
	①経営革新支援事業 29,620 経営革新計画の審査・承認、普及啓発、フォローアップ調査等を実施する。 (中小企業等経営強化法)		
	②プロフェッショナル人材戦略拠点事業 57,857 岡山県プロフェッショナル人材戦略拠点を設置し、潜在成長力のある企業を掘り起こすとともに、全国横断的なネットワークを活用して、企業とプロフェッショナル人材とのマッチングを支援する。		
	③プロフェッショナル人材IJUターン支援事業 19,510 県内の中小企業が大都市等県外からのプロフェッショナル人材を確保するために要する費用の一部を補助する。		
	④受託中小企業振興事業 87,817 取引のあっせん、経営・技術の相談指導事業、情報収集提供、その他受託中小企業の経営の安定を図るための事業等に対して補助する。 (受託中小企業振興法)		
	・指導員等整備事業 58,952 指導員の人件費等		
	・支援体制整備事業 5,321 支援機関等連絡会議の開催、支援担当者の能力向上に向けた取り組み等		
	・取引情報提供事業 19,873 受発注情報等の収集提供、各種商談会開催、見本市への出展等		
	・海外販路拡大事業 3,671 海外で開催する展示会・見本市への出展等		
	⑤おかやまテクノロジー展開催事業 58,277 県内の機械系ものづくり企業等が出展する展示商談会をリアルとオンラインで開催し、「ものづくり県おかやま」を県内外にアピールするとともに、商談機会と、学生が優れた技術を持つ県内企業を知る機会を創出する。		
	新⑥成長産業等に特化したものづくり企業の販路開拓支援事業 30,932 自動車産業や、半導体などの成長産業が盛んな地域において、県内企業のニーズや受注能力に見合った発注情報の収集を行い、県内企業への情報提供や現地・オンラインによる個別あっせん・商談会の開催等に繋げることで効率的に新規販路開拓を支援する。		
	新⑦DX推進人材実践型支援事業 13,591 DX推進人材の育成を目的に、勉強会や専門家の指導を受けながらの実践的な研修を行い、その成果を共有するため成果発表会を開催する。		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	中小企業金融対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(284,205) 1,268,777	(1,006,373) 1,106,539	
説 明	<p>①中小企業・小規模事業者向け融資制度補助金</p> <p>県融資制度により、中小企業等の資金繰り支援を行う。</p> <p>・利子補助</p> <p>・保証料補助</p> <p>・基金運用益積立金</p> <p>②競争力強化対策事業</p> <p>中小企業・小規模事業者が競争力強化の取組を行う場合に、融資を受けるために必要な計画の認定を行う業務に係る経費</p> <p>③金融業対策関連事業</p> <p>貸金業者指導・監督に係る経費等</p> <p>④事業承継推進事業</p> <p>県融資制度により、事業承継に取り組む中小企業等の資金繰り支援を行う。</p> <p>⑤働き方改革応援事業</p> <p>県融資制度により、働き方改革に取り組む中小企業等の資金繰り支援を行う。</p> <p>⑥生産性向上支援強化事業</p> <p>生産性向上に繋がる省力化設備等を導入する中小企業・小規模事業者が設備貸与制度を利用した場合の割賦損料負担等を軽減する。</p> <p>⑦新型コロナウイルス感染症拡大防止設備等導入促進支援事業</p> <p>新たに感染拡大防止のための設備を導入する中小企業・小規模事業者が設備貸与制度を利用した場合の割賦損料負担等を軽減する。</p> <p>⑧物価高騰対応・取引拡大に向けた設備導入促進支援事業</p> <p>物価高騰や人手不足の影響を受けている中小企業・小規模事業者が設備貸与制度を利用した場合の割賦損料負担等を軽減する。</p>		
			1,101,311
			1,046,163
			52,963
			2,185
			708
			151
			532
			964
			44
			1,603
			1,226

(単位:千円)

分 類	事 項 名		商工団体支援事業費	
	前年度予算額	本年度要求額		
一 般	(1,971,897)	(2,012,579)		
	2,025,939	2,029,674		
説 明	①組織化支援事業		120,923	
	中小企業団体中央会の指導員等の人件費及び事業費への補助			
	②小規模事業支援事業		1,873,484	
	商工会、商工会議所、商工会連合会等の経営指導員等の人件費及び事業費への補助			
	③中小企業BCP(事業継続)推進・策定支援事業		5,381	
説 明	風水害や地震、感染症、サイバー攻撃のリスクに備えられるよう、岡山県BCP認定制度やセミナーの開催等により、中小企業等のBCP策定を支援する。			
	【重点事業】			
	新④生成AI等活用によるデジタル化推進事業		29,886	
	生成AIをはじめとするデジタルツールの活用により、中小企業等の業務効率化や新たな価値創出等を促すため、事業者向けセミナーを開催するとともに、支援機関と専門家が連携した伴走支援等を実施する。			

(単位:千円)

分 類	事 項 名	中小企業支援センター事業推進費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(33,954)	(40,473)	
説 明	37,672	45,480	
	①県中小企業支援センター事業 18,702 プロジェクトマネージャー等を配置し、経営革新や創業等の相談に対応する。		
	②産業支援ネットワーク整備運営事業 15,073 中小企業の製品・技術情報、支援機関の施策・制度の紹介等をポータルサイトで行う。		
	③景況調査事業 1,253 中小企業の業況等を調査する。		
	【重点事業】 ④事業承継加速化支援事業 10,452 フォーラム等の開催により、事業承継の準備が進んでいない企業等への普及啓発を行うとともに、支援機関と専門家が連携して伴走支援を行い、事業承継を契機とした企業の成長を促す。		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	創業等推進事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(52,567) 87,573	(45,271) 87,274	
説 明	<p>【重点事業】</p> <p>①起業家人材育成支援事業 7,067</p> <p>創業時に必要な基礎知識・事業計画作成に関する研修、メンターとの意見交換会等を実施することで、新規創業者の発掘・育成から創業後の事業継続まで、創業のフェーズに応じたトータルサポートを実施する。</p>		
	<p>【重点事業】</p> <p>②地域課題解決型起業支援事業 50,051</p> <p>地域課題の解決を図る起業を促進するため、起業に要する経費の一部を補助するとともに、事業立ち上げ等のための伴走支援を行う。</p>		
	<p>【重点事業】</p> <p>③産業人財育成事業 20,135</p> <p>企業の生産性向上、現場でサービスを提供する「人」の付加価値向上や、デジタル技術の活用により、企業の課題を解決に導くキーパーソンとなる人材の育成を強化するため、企業ニーズに合わせた研修を実施する。</p>		
	<p>【重点事業】</p> <p>④支援機関との連携による人手不足対応強化事業 9,310</p> <p>人手不足解消に向けて事業者向けセミナーの実施や専門家と支援機関が連携した伴走支援、専門家・支援機関による勉強会を開催する。</p>		
	<p>⑤青年経済人経営力向上事業 711</p> <p>中小企業・小規模事業者の振興のため、若者の意識や人材・育成、経営力向上に向けた講座を開催する。</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名		研究開発費	
	前年度予算額		本年度要求額	
一 般	(10,107)		(10,107)	
	47,238		47,196	
説 明	・工業技術センター研究開発事業			
	①提案公募型研究開発事業		3,000	
	大学、企業等との共同研究(2テーマ)			
	②基盤技術形成事業		9,098	
	技術シーズの形成(4テーマ)			
	③応用技術開発事業		2,010	
	技術シーズの応用研究(2テーマ)			
	④実用化技術開発事業		33,088	
	技術シーズをもとに実用化・製品化(6テーマ)			

(単位:千円)

分 類	事 項 名	観光地魅力向上対策事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(253,431) 334,510	(281,349) 347,338	
説 明	①観光資源戦略的プロモーション推進事業 16,347 旅行会社と県内観光事業者が直接的に情報交換する機会を様々な形で提案し、意欲ある観光事業者による地域主体の観光プログラムの旅行商品化を目指すとともに、戦略的なプロモーションを通じた全県的な観光PRを実施する。		
	②広域観光推進事業 28,777 ・近隣県連携観光推進事業 20,471 近県と県域を越えた観光地間の連携や、共同での観光PRなどの取組により誘客促進を図る。		
	うち【重点事業】		
	⑨ 晴れの国ガストロミーツーリズム促進事業 17,000 地域産品のPRや新たなご当地グルメ創出につなげるため、香川県と連携して、大型グルメイベントを開催する。		
	・DISCOVER WEST 連携協議会負担金 5,525 中国五県とJRが一体となって、首都圏等への誘客事業に取り組む協議会への負担金		
	・広域観光誘致対策事業 2,781 観光パンフレット等を活用し、関西圏のサービスエリアなどで観光情報の発信を行い、本県の魅力をPRする。		
	③観光情報センター運営等事業 3,156 全国に向けて観光情報を発信している観光情報センターの運営を支援する。		
	④フィルムコミッション事業 1,880 地域FCや市町村等と連携し、映画やドラマなどのロケ誘致・支援を行う。		
	⑤コンベンション誘致推進事業 1,751 コンベンションを誘致するため、市町村間の情報共有や連携強化を進める。		
	⑥観光客動態調査 4,820 観光施策推進の基礎資料とするため、観光入込客数や観光消費額等を把握する。		
	⑦全県観光案内板管理 13,830 県内のサービスエリアや主要観光地等に設置している観光案内板等の維持管理を行う。		
	⑧岡山後楽園・岡山城連携推進事業 7,500 後楽園と岡山城の一体的な情報発信等を実施し、両施設への誘客を促進する。		
	【重点事業】		
	⑨おかやまハレいろサイクリングルート魅力強化事業 20,036 サイクリングルートの認知度向上と利用者拡大を図るため、自転車を気軽に楽しむライト層をターゲットとしたプロモーション等を実施する。		

【重点事業】

⑩高付加価値コンテンツ造成・魅力発信事業 46, 988

地域資源を活用した国内外向けの高付加価値な体験型コンテンツ等の造成を強化するとともに、宿泊客の増加に向けたプロモーションを展開する。

【重点事業】

⑪地域資源を活用した探求型教育旅行推進事業 9,085

県内企業等と連携し、SDGsなどをテーマとした「探究型教育旅行」のコンテンツ造成を促進する。

⑫フィルムコミッション魅力拡大事業 12,276

交通費等の助成などによりロケ誘致の促進を図るとともに、ロケ地等を活用したプロモーションを展開し、岡山の魅力発信や誘客につなげる。

⑬アフターコロナ観光キャンペーン事業 85,630

DCや森の芸術祭を契機とした取組や成果を発展・継続させるとともに、インバウンド対応、観光DXを取り入れ、国内外に効果的かつ効率的なプロモーションを行う観光キャンペーンを実施する。

【重点事業】

⑭観光DXを活用した戦略的観光地づくり推進事業 12, 262

⑮ 観光関連データマネジメントプラットフォーム(DMP)の充実を図るため、県観光動態調査データを活用した詳細分析や、人流データの活用に取り組む。

説 明

【重点事業】

⑮県北アートを切り口とした県観光振興事業 76,000

2027年に、県北部12市町村をエリアとした国際芸術祭「森の芸術祭 晴れの国・岡山」を開催し、アートを切り口とした観光振興に取り組むため、「森の芸術祭 晴れの国・岡山」実行委員会において準備を行う。

⑯アートプロジェクト推進事業 7,000

「森の芸術祭 晴れの国・岡山」2027に関する諸調整を行う事務局の体制整理、関係団体との企画協議を行う。

(単位:千円)

分 類	事 項 名	国際観光推進事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(143,258) 164,776	(165,675) 185,251	
説 明	<p>①岡山県インバウンド誘客促進事業 岡山県インバウンド推進協議会への負担金</p> <p>②外国人観光客誘致事業 中国地域観光推進協議会への負担金のほか、近隣県連携による観光情報の発信等を行う。</p> <p>③ターゲット市場に合わせた戦略的なプロモーション事業</p> <p>うち【重点事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・台湾「桃太郎の故郷日本岡山！」定着事業 ・韓国「小都市・岡山」定着促進事業 ・他県等連携事業 ・「alo(ACT LOCAL IN OKAYAMA)」プロモーション事業 ・新たな高付加価値旅行者等アプローチ事業 ・観光PRデスク活用プロモーション事業 ・OTAの活用による誘客プロモーション事業 ・フランスからの誘客促進に向けた東京都との連携事業 ・交通事業者との連携による本県を拠点とした広域周遊促進事業 	<p>1,500</p> <p>10,643</p> <p>124,470</p> <p>22,185</p> <p>7,284</p> <p>7,500</p> <p>24,769</p> <p>11,004</p> <p>31,728</p> <p>9,000</p> <p>5,000</p> <p>6,000</p>	<p>台湾からの更なる誘客を図るため、トッププロモーションを実施するとともに、台中・台南地域での岡山フェア開催や、メディア、インフルエンサーの招請ツアーなどを展開する。</p> <p>2025年度実施のトッププロモーション効果の更なる拡大を図るため、インフルエンサー招請やフォトコンテストなどを切れ目なく実施するアフタートッププロモーションを展開する。</p> <p>近隣県等と連携した広域周遊ルートの造成や高速道路ドライブパスを活用したキャンペーンなどを実施する。</p> <p>重点市場(台湾、中国、香港、韓国、タイ、フランス)において、現地商談会や旅行博出展、旅行会社招請ツアー等を戦略的に展開する。</p> <p>新たな高付加価値旅行者など、潜在層へのアプローチ強化に向けた基礎データを収集するため、本県に来訪する外国人観光客の動態を把握するための調査を実施する。</p> <p>6市場(台湾、中国、香港、韓国、タイ、フランス)に引き続き観光PRデスクを設置し、現地旅行会社等への旅行商品化に向けたセールスや公式SNSなどを活用した情報発信を行うとともに、潜在層へのアプローチ強化に向けたプロモーションを展開する。</p> <p>OTAを活用し、本県への周遊や県内宿泊施設への宿泊を誘導するためのプロモーションを実施する。</p> <p>長期滞在・広域周遊する傾向にあるフランス市場をターゲットに、訪問先として人気の高い東京都との連携によるプロモーションを展開する。</p> <p>交通事業者と連携し、周遊パス等を活用した周遊ルートのPRや、OTAを活用したキャンペーンなどを実施する。</p>

【重点事業】

- ④広域連携によるプロモーション事業 27,550
- ・西のゴールデンルートアライアンス事業 3,400
西のゴールデンルートアライアンスにおいて、「西のゴールデンルート」定着に向けた広域周遊ルートのPRを実施する。
 - ・瀬戸内ブランド推進事業 24,150 → 24,150
せとうち観光推進機構と連携し、「せとうち」ブランドの認知度向上に向けたプロモーションをはじめ、現地旅行会社等を招請したツアーなどを実施する。
- ⑤情報発信力強化事業 6,469
- ・多言語サイト魅力アップ事業 6,469
多言語サイトにより、観光スポットなど本県の魅力を発信するとともに、サイト内に導入した旅行商品の予約、販売機能の仕組みを活用し、旅行者の利便性を高めるとともに、販売力の強化につなげる。
- ⑥ホスピタリティの向上事業 14,619
- 県内複数大学と連携し、大学生や外国人留学生を対象に、観光ボランティアガイド育成セミナーや、観光施設等でのインターンシップなどを実施する。
- うち【重点事業】
- ・二次交通利用促進事業 7,701
県内への滞在・周遊を促進し観光消費額の増加につなげるため、県内に宿泊する外国人観光客を対象にレンタカー料金を助成するとともに、本県の移動手段関連情報を紹介する特設ページを開設する。
 - ・多言語サポートセンター事業 3,258
観光関係事業者を対象とした翻訳サービスの実施や、インバウンド受入セミナーの開催により、おもてなし力強化につなげる。
 - ・インバウンド向け学生ガイド育成・情報発信事業 3,660

説 明

(単位:千円)

分 類	事 項 名	観光支援事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(43,485)	(67,485)	
	43,485	67,485	
説 明	<p>①岡山県観光連盟助成事業 50,535</p> <p>観光振興のため、推進母体である(公社)岡山県観光連盟が実施する観光事業に対して、経費の一部を負担する。</p> <p>②大規模イベント等共催事業 16,950</p> <p>おかやま桃太郎まつり、ハートランド倉敷等への負担金</p>		
分 類	事 項 名	労働関係調査費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	468	460	
説 明	<p>①労使関係総合調査事業 460</p> <p>厚生労働省からの委託事業として、県内の労働組合について基本事項等に関する調査を行う。</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	事業内職業訓練費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(2,982) 5,963	(2,959) 5,917	
説 明	①認定職業訓練助成事業 5,917 中小企業事業主の団体等が知事の認定を受けて実施する職業訓練校の運営費、整備費の一部を助成する。		

分 類	事 項 名	産業人材育成事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(35,704) 72,752	(31,887) 61,558	
説 明	①職業能力開発協会補助金 55,099 職業能力開発促進法の規定に基づき、県職業能力開発協会が実施する技能検定及び職業訓練に関する指導・情報提供事業等に要する経費を助成する。		
	②技能検定指導監督事業 490 技能検定の円滑な実施を図るための事務費		
説 明	③高校生のものづくり技能取得支援事業 4,179 工業高校生の技能検定合格に向けた支援を実施し、産業の担い手を育成する。 ・県高等学校工業教育協会に対する練習用材料費の一部補助 1,000 ・技能検定実技試験受検手数料の補助(低所得者等) 134 ・技能検定実技試験受検手数料の補助(高校生) 3,045		
	④岡山県産業人材育成コンソーシアム活性化事業 108 産業人材育成に携わる関係機関が連携し、課題解決に向けて意見交換を行う。		
説 明	⑤技能検定受検支援環境整備事業 1,288 技能検定受検を希望する者の資格取得を支援する。		
	⑥技能尊重気運醸成推進事業 394 職業能力開発に関する各種大会を通じて、技能尊重気運の醸成を図る。 ・各種技能競技大会事業 279 ・障害者競技大会(アビリンピック)事業 115		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	職業能力開発校事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(31,380) 80,498	(30,512) 84,957	
説 明	<p>①普通課程訓練事業 26,512 職業に必要な技能を習得する新規高卒者対象(定員160名)</p> <p>②短期課程訓練事業 55,013 職業の転換を必要とする労働者(離転職者)や新規中卒者等対象(定員140名)</p> <p>③委託訓練事業 280 (株)きびNC能力開発センターにおいて行う障害者特別委託訓練(定員6名)</p> <p>④在職者訓練事業 1,330 技能向上を希望する在職者対象(23コース 定員390名)</p> <p>⑤実習訓練事業 1,822 訓練生が現場・企業等において行う訓練</p>		
分 類	事 項 名	職業訓練奨励費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(16,883) 33,766	(16,683) 33,366	
説 明	<p>①訓練手当支給事業 33,366 知的障害や身体障害のある人、母子家庭の母等に対し、経済的負担を軽減するために訓練手当を支給する。</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名		人材育成訓練費	
	前年度予算額	本年度要求額		
一 般	(0)	(0)		
	342,252	264,493		
説 明	①再就職促進訓練事業		178,000	
	民間教育訓練機関等を活用した委託訓練(43コース 定員585人)を実施する。			
	②巡回就職支援指導員設置事業		63,771	
	訓練生に対する就職情報提供・就職相談を実施する。 支援指導員等 18名			
	③日本版デュアルシステム訓練事業		15,272	
	民間施設での座学を中心とした訓練を先行し、企業での実習(研修)を組み合わせた委託型の職業訓練(2コース 定員30名)を実施する。			
	④障害者委託訓練事業		7,450	
	民間企業や社会福祉法人等を活用して行う障害のある人を対象とした委託訓練(2コース 定員14名)を実施する。			

(単位:千円)

分 類	事 項 名	若年労働者等雇用対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(189,264) 294,164	(215,125) 332,355	
説 明			
		①おかやま若者就職支援センター運営事業	57,811
		若年失業者やフリーター等を対象に、カウンセリングからハローワークを通じた職業紹介までの一貫したサービスをワンストップで提供する「おかやま若者就職支援センター」を運営し、若者の就職支援を行う。	
		②ニート脱出応援事業	6,209
		「地域若者サポートステーション(岡山・倉敷)」(国委託事業)と連携してニート等若年無業者に対する各種支援事業(就労セミナー、訪問相談等)を行う。	
		③晴れの国おかやまIJUターン就職応援事業	1,958
		県外大学等における就職相談会に参加するとともに、若者の再チャレンジを応援する企業等を登録し、ホームページ等でのPRにより県内企業への就職や転職を促進する。	
		④ふるさと岡山就職支援事業	19,125
		若年層の就職者に対して奨学金返還支援を行う県内中小企業を支援する。	
		【重点事業】	
		⑤外国人材活躍支援事業	27,931
		留学生等の県内就職を促進するため、県内企業の魅力をPRする総合的な企業研究イベント等を開催する。	
新		・外国人材受入支援強化事業	20,080
		外国人材の受入れや定着等に課題を抱える県内企業等に向けた相談窓口の設置や県内企業向けセミナーを開催するほか、留学生に向けた合同企業説明会等を開催する。	
新		・外国人材受入れの優良サポート事業者認証事業	5,364
		外国人材の受入れについて、優良な取組みを行っている県内企業等に対する認証制度を設けるとともに広く情報発信し、外国人材から魅力ある働き先としてPRする。	
新		・外国人材の送り出し国等との関係づくり事業	2,487
		経済団体等とも連携し、外国人材の送り出し等に向けた送り出し国や機関等との関係構築・連携強化を図り、魅力ある働き先として本県のPR等を行う。	
		⑥東京23区からのIJUターン就職支援事業	154,183
		県内中小企業等の求人を掲載するマッチングサイトを運営し、移住支援金を支給する市町村を支援する。	

【重点事業】

⑦おかやまインターンシップ魅力アップ推進事業 38,950

・県内若手社員との交流事業 7,818

現場からの中継を活用したオンライン会社見学ツアーで県内企業の魅力を発信する。併せて、学生と若手社員とのWeb交流会を開催し、県内企業の魅力を若手社員から直接聞いて良さを感じてもらい、県内就職を促進する。

・インターンシップマッチング強化事業 21,846

大学コンソーシアム、就職支援協定大学等と連携・協力するとともに、県内外の学生に対して、県内企業へのインターンシップ参加を促進し、県内企業の魅力をPRする。インターンシップマッチングフェアでは、学生がより参加しやすいテーマに基づきイベントを実施する。

・晴レロ、キャリア！情報発信事業 7,786

民間就職情報会社の情報発信力を活用し、首都圏や関西圏等の県内出身学生に対してインターンシップ情報等を発信するとともに、県内企業へのインターンシップ参加や就職のきっかけ・気づきを与えるオンラインイベントを開催する。

新⑧インターンシップ魅力度アップ事業 1,500

企業のプレゼンテーション力の向上を目指すセミナーや、学生インターンシップの企画力向上を図るセミナーを実施し、企業自ら学生に選んでもらえるような取組を支援する。

⑧おかやま就活サポート事業 15,119

・おかやま就活サポーター事業 3,589

県内企業の若手社員が「就活サポーター」となり、学生に自身の就活体験や岡山県内で働く魅力を伝えたり、学生の就活に関する相談に対応してもらう。

・合同企業説明会開催事業 11,530

大学コンソーシアム岡山や経済団体と連携して、「合同企業説明会」を開催するとともに、Uターン就職を目指す県外学生等の参加を促進するため、併せてオンラインでも開催することで、学生等の就職活動や県内企業の人材確保を支援する。

【重点事業】

新⑨若者と経営者との未来創造ワークショップ 7,367

若者と県内企業で働くリーダーが会し、共通の関心事項をテーマに意見交換やディスカッション等を行う。

⑩外国人材等支援推進事業 2,502

条例施行を踏まえた協議会の設置及び開催、外国人材活用セミナーの開催を行う。

【重点事業】

新⑪おかやまで働く魅力発信動画コンテスト事業 1,200

大学生等が県内就職の魅力に自ら迫り、学生目線での発想力や発信力を生かして同世代へ訴求する「おかやまで働く魅力発信動画」のコンテストを開催する。

(単位:千円)

分 類	事 項 名	高年齢者等雇用対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(22,664)	(22,376)	
	22,664	22,376	
説 明	①高年齢者就職促進事業 8,430 (公社)岡山県シルバー人材センター連合会への補助		
	②高年齢者生涯現役就業促進事業 375 高年齢者雇用の好事例の紹介や関連制度の説明を実施する。		
	③高年齢者生涯現役サポート事業 8,571 シニアを対象とする就職相談窓口を設置し、高年齢の無業求職者の掘り起こしを行うとともに、企業とのマッチングや就業までの支援を行う。		
	④高年齢者活躍支援事業 5,000 シニア雇用を推進するための企業向けセミナーによる先進事例の紹介のほか、シニアを対象とした就職相談会やシニア雇用を検討する企業への個別相談を一体的に実施する。		
分 類	事 項 名	障害者雇用対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(5,574)	(5,791)	
	5,574	5,791	
説 明	①障害者雇用対策事業 1,447 「ワークフェア・インおかやま」の開催、ハローワークへの手話相談員配置、就職準備講習会の開催、障害者雇用促進アドバイザーの派遣、セミナー開催等を行う。 ・ワークフェア・インおかやま 505 ・手話相談員 346 ・就職準備講習会、就職面接会 278 ・障害者雇用促進アドバイザー・雇用促進会議(セミナー) 318		
	②障害者就業促進事業 4,344 ・岡山県障害者就業支援センター事業 備前、倉敷・井笠圏域に県単独で就業支援ワーカーを1名ずつ配置する。		
分 類	事 項 名	企業人材確保対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(45,937)	(48,141)	
	45,937	48,141	
説 明	①おかやま就職応援センター事業 48,141 職業紹介等を行う専門職員を配置し、人材を求める県内企業と県内への就職を希望する者とをマッチングし、県内企業の人材確保を支援するほか、学生等への就活イベント等の情報提供を行う。 うち【重点事業】		
	・外国人労働者への対応強化事業 990		
	・第二新卒を含む若者への情報発信力強化事業 5,000		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	勤労者福祉対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(3,444)	(3,502)	
	3,444	3,502	
説 明	①労働団体等育成指導事業	1,062	
	②働き方改革推進事業	412	
	③労働教育推進事業	2,028	
	事業主・人事労務担当者・労組関係者・一般県民等を対象とした「労働問題セミナー」の開催や広報誌の発行を通じて労働問題の普及啓発を図る。		
	・労働教育講座の開催	119	
	・広報誌「おかやま労働」の発行	450	
	・若者の就業意欲の醸成	1,459	
分 類	事 項 名	循環型産業クラスター形成促進事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	33,088	32,095	
説 明	①地域ミニエコタウン事業	9,453	
	循環型社会形成推進モデル事業費補助等を行う。		
	②中四国環境ビジネスネット事業	19,418	
	産学官の連携によるビジネスマッチングやフォーラム開催等により、産業廃棄物等を循環資源として活用する新技術・新製品の開発等を推進する。		
説 明	③エコプロダクツ製品化支援事業	3,224	
	循環資源を原料とする競争力ある新製品開発のための事業化可能性調査や、実用化研究の支援等を行う。		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	鉱業対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(15,295)	(18,215)	
	15,295	18,215	
説 明	<p>①休廃止鉱山対策事業 18,215</p> <p>鉱害防止対策事業に対する補助</p>		
分 類	事 項 名	県産品競争力強化支援事業費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(135,071)	(137,199)	
	140,261	142,391	
説 明	<p>①首都圏アンテナショップ事業 132,609</p> <p>首都圏における岡山県の認知度アップ、地域のブランド化を目指すための情報受発信拠点としての首都圏アンテナショップを運営する。</p> <p>②「おかやまマーケティング・ラボ」事業 7,724</p> <p>首都圏アンテナショップにおいて、「売れる商品づくり」を図るため、調査・分析などの実験的な取組を進めるとともに、その結果をアンテナショップ運営事業者や県内事業者へフィードバックする。</p> <p>③伝統的工芸品等物産振興事業 2,058</p> <p>伝統的工芸品等の振興を図るため、県内外の消費者やバイヤーへの紹介・あっせんを行う。</p>		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	石油貯蔵施設立地対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	142,876	143,006	
説 明	①石油貯蔵施設立地対策事業 143,006		
	石油貯蔵施設周辺地域(倉敷市及び周辺6市町)の消防施設等の整備		
分 類	事 項 名	電源立地特別対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	256,113	235,129	
説 明	①岡山県電源立地特別補助金 235,129		
	対象:津山市・鏡野町 公共施設維持管理等		
分 類	事 項 名	岡山県総合展示場コンベックス岡山整備基金積立金	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	24,828	28,900	
説 明	①岡山県総合展示場コンベックス岡山整備基金積立金 28,900		
	指定管理者からの定額納付金の一部積立等		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	産業労働総合対策費	
一 般	前年度予算額	本年度要求額	
	(87,148)	(38,588)	
	87,148	38,588	
説 明	①県人会開催事業	1,946	
	各県人会行事への派遣及び県産品のPRを実施する。		
	②おかやま魅力情報発信事業	5,357	
	大阪事務所におけるイベントや展示会への出展による情報発信を行う。		
	③地域経済政策推進事業	31,285	
	本県における経済状況や方向性を的確に捉えるための意見交換や情報共有を行う。		
事業費計	前年度予算額	本年度要求額	
	(7,456,355)	(7,755,361)	
	10,487,378	9,892,027	
一般行政 経 費 計	前年度予算額	本年度要求額	
	(8,130,833)	(8,447,750)	
	11,228,287	10,636,300	
一般会計 の 計	前年度予算額	本年度要求額	
	(9,823,566)	(10,286,025)	
	13,013,225	12,587,159	

分 類	事 項 名	中小企業高度化資金貸付金	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	64,562	46,396	
説 明	・高度化資金貸付金及び中小企業基盤整備機構償還金等		
	① 中小企業基盤整備機構への償還金 38,625		
	過去に行った貸付金のうち、中小企業基盤整備機構への償還金		
	② 一般会計繰出金 1,241		
	過去に行った貸付金のうち、一般会計への繰出金		
	③ 高度化資金、設備近代化資金債権管理費 6,530		
分 類	事 項 名	創業・経営革新等設備貸与資金貸付金	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	261,568	257,489	
説 明	・創業・経営革新等設備貸与資金貸付金		
	① 事業原資貸付金 200,000		
	小規模企業者等の設備導入に対して貸与機関が行う設備貸与に要する原資貸付金		
	新規貸与枠:200,000千円		
	② 中小企業基盤整備機構への償還金 57,489		

(単位:千円)

分 類	事 項 名	新規創業・経営活力増進設備貸与資金貸付金	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	300,000	300,000	
説 明	<p>・新規創業・経営活力増進設備貸与資金貸付金</p> <p>①事業原資貸付金 300,000</p> <p>中小企業者等の設備導入に対して貸与機関が行う設備貸与に要する原資貸付金</p> <p>新規貸与枠:600,000千円</p>		
分 類	事 項 名	中小企業等グループ施設等復旧整備資金貸付金	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	101,425	98,725	
説 明	<p>①中小企業基盤整備機構への償還金 97,737</p> <p>過去に行った貸付金のうち、中小企業基盤整備機構への償還金</p> <p>②一般会計繰出金 988</p> <p>過去に行った貸付金のうち、一般会計への償還金</p>		
中小企業 支援資金 特別会計 の 計	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	727,555	702,610	

分 類	事 項 名	内陸・流通団地管理事業費	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	30,851	38,034	
説 明	・既設工業団地用地管理及び整備工事等		38,034
分 類	事 項 名	県債元金償還金	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	170,814	170,821	
説 明	・県債元金償還金 用地取得及び整備のために行った起債の元金償還金		170,821
分 類	事 項 名	県債利子償還金	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	7,843	11,335	
説 明	・県債利子償還金 用地取得及び整備のために行った起債の利子償還金		11,335
分 類	事 項 名	県債取扱事務費	
特	前年度予算額	本年度要求額	
	(0)	(0)	
	115	187	
説 明	・県債取扱事務費 用地取得及び整備のために行った起債に対する取扱事務費		187
内陸流通 特別会計 の 計	前年度予算額 (0) 209,623	本年度要求額 (0) 220,377	
特別会計 の 計	前年度予算額 (0) 937,178	本年度要求額 (0) 922,987	
産業労働 部の計	前年度予算額 (9,823,566) 13,950,403	本年度要求額 (10,286,025) 13,510,146	